

平成28年度

第9回常務理事会議事録

(公社) 大分県臨床検査技師会

日 時 : 平成29年2月22日(水) 18:30~20:30

場 所 : (株) 正晃 会議室

出席者 : 理事 佐藤(元)、野中、疋田、山下、佐藤(啓)、三浦

欠席者 : 理事 宮本、国原

[1] 討議事項

1) 九州支部学会準備について

メインテーマ、サブテーマ、学会役員等について

- ・ 経理担当候補の山本技師は諸事情により断念。大分赤十字病院の元永技師に打診する。
- ・ その他事項については準備委員会の方で進めていく。

2) 第66回日本医学検査学会アンケート調査について

- ・ 佐藤会長、野中副会長、疋田事務局長が回答する。

3) 大分県B,D会員の会費納入時期について(今後の大分県のみ会員の動向について)

- ・ 日臨技会員は前納制のため、大分県のみ会員(B,D会員)も前納制として対応したい。

4) 3月常務理事会日程、場所について(予算案、事業計画案)

公益社団法人のため、3月中に次年度予算案、事業計画案を県に提出しなければならない。よって、3月29日(水)に羽生会計事務所にて第4回理事会・第10回常務理事会合同会議として19時00分より開催したい。予算案、事業計画案を事前に理事へ配信し、目を通していただける様にしたい。

5) その他

- ・ 事務所設立進捗状況

いくつかの物件の下見に行きたい。新たな情報があればお願いしたい。

日臨技も今後は賃貸で行く予定なので当会としても賃貸も含め再検討する。

- ・ 各規程、運営要領の見直し作業について

現在、少しずつ進めている。総会までにはまとめていきたい。

- ・ 叙勲表彰進捗について

候補者に履歴、功績調書等の協力をお願いしていきたい。

- ・ 賛助会費納入状況について

納入状況の確認を経理部へお願いした。

[2] 報告事項

- 1) 各部報告(事務所候補地下見のため重要事項のみ)

①会 長

- ・ 1月27～28日（金土） 日臨技幹事会、理事会、賀詞交歓会、国会議事堂見学他
- ・ 精度管理技師連盟を発足して動き始めた。（衛藤代議士委員長、宮島会長が事務局長）
- ・ 4月より e-ラーニングを導入していく。
- ・ 2月4日（土）九州支部幹事会。
- ・ 連盟の加入率が低いので各県100名の加入をお願いしたい。

②副会長

- ・ 今年度大きな行事は無事終了した。会計の細かなまとめを行い経理に提出したい。
- ・ 検査説明・相談のできる臨床検査技師育成研修会の3年計画分は終了した。今後は日臨技に歩調を合わせながら R-CPC、在宅医療、認知症、病棟業務に関する研修会は継続して行きたい。
- ・ エイズ啓発活動を今年は開催予定（2年に一度）
- ・ 全国検査と健康展、その他公益事業は継続していきたい。

③事務局

- ・ 今年度の大きな行事はほぼ終了した。
- ・ 広報委員会を「部」へと昇格したいが、総会での承認が必要となる。再度検討したい。

④学術

- ・ 締めめの時期が近いため、3月の研修会申請は無かった。
- ・ 3月5日（日）大分県学会の動員をお願いしたい。
- ・ 技師会雑誌の発行に向け、準備中。6月には発送するため、5月までに原稿を頂きたい。
- ・ 4月28日（金）病理細胞部門研修会・・・承認

⑤経 理

- ・ 3月の経理会議は開催せず、4月に2回開催する予定。
- ・ 3月29日（水）に羽生会計事務所にて予算決めの理事会を開催する。

⑥組 織

- ・ 今年度のスタートが遅れてしまった。
- ・ 新人理事の動きが解らず、研修会等滞ってしまった。メーカーに頼らず、県内技師に講師をお願いしたい。合わせて行事計画の提出もお願いしたい。

⑦企 画（野中副会長より報告）

- ・ 今年度も大きな行事は無事終了した。
- ・ 役員向けの研修会を開催した方が良いとの意見もあるので検討したい。
- ・ 医団教研修会が3月10日（金）に開催される。多くの会員に参加して頂きたい。

*****日本臨床衛生検査技師会への研修会助成申請*****

新たな日臨技助成研修会はありませんでした。

次回開催日 : 3月29日（水）理事会

議事録作成 疋田 直 印

議 長 佐藤 元恭 印